

こどもらと千句千年 植魚

わがまち逗子写真集 kumi

2020年 令和二年版

一月(むつき) 睦月

読み書き算数塾通信 その2671

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年1月6日

詩・和歌・俳句・川柳 その715 photo by kumi

- ☆妻手伝ふ友らの惚気(のろけ)話 (昨年12/1高校クラス会)
- ☆虹かかる羽に眼に角のクワガタ (息子から番いを)
- ☆世界一美しいニジイロクワガタ (同上)
- ☆日々虹夫虹子と名付け覗き込む (クワガタ)
- ☆その愛そうだったと深くうなづく (「高倉健、その愛。」)
- ☆静かに優しく生きられたらと思う (同上)
- ☆動きつつ正面に見る富士の山 (小田急沿線)
- ☆七人の子産み育てる夫婦あり (体験学習)
- ☆カウンターでデカントで熱く語る (12/29忘年会)
- ☆冷凍の蕎麦に海老かき揚げ旨し (年越蕎麦)
- ☆葉書やめ封書にする年賀状 (千の声 VOICE)
- ☆妻ギターコンペ控え子孫ら来る (令和二年元旦)



植魚  
植魚

読み書き算数塾通信 その2677

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年1月13日

詩・和歌・俳句・川柳 その716 photo by kumi

- ☆ドイツから帰国生中学合格 (ソウシくん)
- ☆新しい塾生セイアアユム入る (入塾)
- ☆セイラセイギアイリイリ来る (体験学習)
- ☆暑さ寒さも彼岸で生きるかな (レインボークワガタの室内温度)
- ☆週に一度カップを二つに割り (クワガタの食餌)
- ☆月に一度ダブルベッドメイキング (クワガタの飼育箱)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

読み書き算数塾通信 その2681

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年1月20日

詩・和歌・俳句・川柳 その717 photo by kumi

- ☆出会いと別れを学ぶ旅人算 (文章題)
- ☆鼓動打つ数は同じ年齢算 (文章題)
- ☆全体を一とし割ったり引いたり (仕事算ほか)
- ☆寝る前に部屋を閉め暖めるかな (レインボークワガタの室内温度)
- ☆ネジ巻の玩具の如く止まる (レインボークワガタの動き)
- ☆日時計のように回る飼育箱 (窓を開けテーブルの上で陽の射す処へ移動する妻)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その718 photo by kumi

- ☆女高哀史寒風にミニスカ (1/18 雪降るセンター入試)
- ☆虫食い算攻略した女子二人 (1/18 石川塾の中学受験生)
- ☆初のギターコンペで努力賞 (1/18 成人部門で唯一人)
- ☆虹子なにやら忙しく動き回る (先週来レインボーワガタのメス)
- ☆虹子飛ぶ深夜にバシッと羽打ち (レインボーワガタのメス)
- ☆虹夫食べては寝て起きては食べ (レインボーワガタのオス)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

二月(きさらぎ)如月

詩・和歌・俳句・川柳 その719 photo by kumi

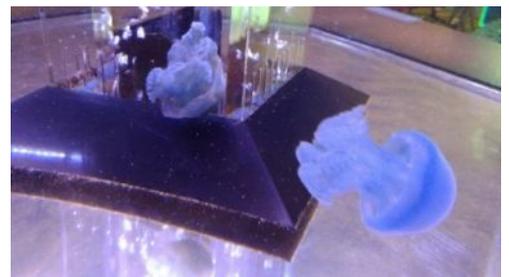
- ☆ギターコンペ銅賞に努力賞 (1/18 金賞取りなかった妻)
- ☆入試六日前90点をたたき出す (1/26 日曜)
- ☆過去問100点の女子二人笑ふ (1/26 中学受験生)
- ☆初めてベッドメイキングする妻 (レインボーワガタの飼育箱)
- ☆ああ！哀し！飛び立たと羽を出す (レインボーワガタのオス)
- ☆大雪予報に越えられるか一夜 (1/27夜 レインボーワガタ)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その720 photo by kumi

- ☆みなみな！合格合格合格♥ (1/5・2/1 中学入試)
- ☆喜び叫び笑い涙の電話 (同上)
- ☆たくさんたくさんよく勉強した (同上)
- ☆頭下がる母親たちの送迎 (同上)
- ☆3月は数検5級に進む (中1数学へ)
- ☆梅の花ギター再び弾き始む (来年のコンペに向け)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その721 photo by kumi

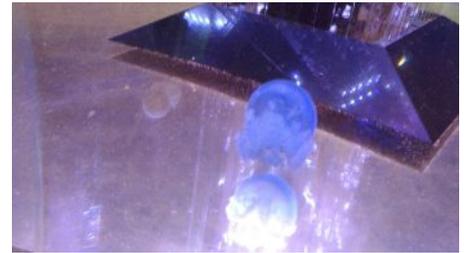
- ☆目の当たりに見た三冠王野村 (2/11 野村克也さん逝く)
- ☆南海ロッテ西武生涯捕手 (生涯一捕手:野村選手として)
- ☆張本の三千本見た川崎 (川崎球場 ロッテ:張本勲)
- ☆サンデー兆治と啓二の投手戦 (同上 ロッテ:村田兆治 vs 近鉄:鈴木啓二)
- ☆落合のデビュースイング凄かった (同上 ロッテ:落合博満)
- ☆雨降るナイター左翼へ本塁打 (同上 ロッテ:有藤道世)
- ☆懐かしき名続々と野球論 (野村克也「野球論集成」紐解く)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その722 photo by Kumi

- ☆後樂園父と見た初プロ野球 (昭和30年1955年頃)
- ☆見下ろせば大友が投げていたあの日 (同上 巨人軍大友選手)
- ☆ファウルが内野席越え場外へ (同上 巨人軍岩本選手)
- ☆妻打つ息子とバッティングセンター(2020/1/16 ギターコンペ発表待つ合間)
- ☆息子見る他人の視線を誇らしげに (同上 高校野球部だった息子)
- ☆フィアンセと野村克也同じ郷里 (2020/2/16 奇縁:横浜カニ道楽にて)
- ☆“赤い総(ふさ)ある天鷲絨(びろうど)”の総子(ふさこ)さん (同上 フィアンセの名「乳母車」にあり)
- ☆再びベッドメイキング生きながらふ (2月中旬 ニジイロクワガタ )



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

三月(やよい)誕生

詩・和歌・俳句・川柳 その723 photo by Kumi

- ☆子育て語る九人の母親らと (2/22 鳥良町田中町店)
- ☆独りいつまでも待つ終電車 (2/22藤沢駅上りホーム 終電が行った後)
- ☆何十年ぶりタクシーの帰還 (2/23午前様 藤沢駅から)
- ☆床暖の上ひねもすぐったりかな (2/23天皇誕生日 宿酔)
- ☆夜桜見にふらふらと家を出る (2/23逗子運動公園の河津桜)
- ☆鯉も気持ちよさげに水温む春 (2/24昼下がりに 田越川遊歩道)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その724 photo by Kumi

- ☆すべて符節掛け仰向けのまま生きる (虹子:ニジイロクワガタ )
- ☆出生地豪州クイーンズランド (虹夫:ニジイロクワガタ 55mm&虹子: )
- ☆羽化2018年10月メグミの寓居 (石川メグミ宅にて飼育 )
- ☆2019年11月逗子へ転居 (息子から贈られる )
- ☆見える壁一枚隔て別居かな (虹子 虹夫 )
- ☆虹子一度は飛び立たんと羽広げ (虹子 )



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その725 photo by Kumi

- ☆逗子一早い桜さらに早く咲き (3月早々 京急逗子駅踏切際)
- ☆逝くや春鶯鳴く震災の日 (3/11 逗子自宅付近)
- ☆仰向けに生きる虹子妻声かける (虹子:ニジイロクワガタ )
- ☆無い前足に意志通わせ震わす (同上)
- ☆クワガタ虹子に幻肢ありと妻云ふ (同上)
- ☆妻夜の散歩にフクと出逢ひ嬉し (3/11 遊歩道の飼い猫)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その726 photo by Kumi

- ☆カワセミ一直線に川面飛ぶ (2月頃から目につく)
- ☆庭に梅川に翡翠春が来た (“翡翠”と書き:“カワセミ”とも“ヒスイ”とも読む)
- ☆塩害に芽生える秋海棠 (3/17 昨年台風で枯れ)
- ☆ひこばえの如く湧く希望かな (同上)
- ☆春うららわけもなく悲し返納日 (3/18 運転免許証返納)
- ☆十八の夏通ひし教習所 (学生時代運転免許証取得)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その727 photo by Kumi

- ☆四万十川カワセミ飛び友眩し (亡き友38年前四万十川カヌーで下る)
- ☆源流に忽然と現るホタル (同上 生涯忘れ)
- ☆林間に浮ぶホタル幻想郷 (同上)
- ☆尾頭付きうなぎも源流の宿 (同上)
- ☆水無川遡る大うなぎ路 (同上)
- ☆赤く燃え黒々と夜のアユ魚 (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

四月(うづき)卯月

詩・和歌・俳句・川柳 その728 photo by Kumi

- ☆トスカーナ・ヴィンチ村生れのレオナルド (1452~1519)
- ☆水鳥の肢と翼から飛行機が (「レオナルド・ダ・ヴィンチの手記(科学論)」)
- ☆かわせみレオナルドの眼戦闘機へ (眼の誕生から5億4300年)
- ☆うつ伏して最後の食事拝むなり (3/29 雪降る朝)
- ☆雪降りて妻呼べども虹子動かず (3/29 雪降る昼下がり)
- ☆豪州に生まれ逗子に眠る虹子 (虹子:ニジイロクワガタ)
- ☆野に生き野に死すクワガタの夢同じ (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その729 photo by Kumi

- ☆吾は無し全員マスク異様なり (車中往還)
- ☆コロナパリニューヨークケイタイで知る (携帯に世界中から)
- ☆流行る疫病の本ダイヤモンド (ジャレド・ダイヤモンド「銃・病原菌・鉄」)
- ☆「文明崩壊」「昨日までの世界」 (ジャレド・ダイヤモンド著)
- ☆連れ合い亡くし虹夫寂しかり (虹夫:ニジイロクワガタ)
- ☆虹夫、虹子探し日に日にやせ細る (虹子:ニジイロクワガタ)
- ☆次々秋海棠芽吹く自然力 (昨年枯れた親株)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その730 photo by kumi

- ☆波にもまれ転がる石円くなる (森戸神社子寶石納所)
- ☆知るほどに“円”は異なるもの味なもの (4/18 WS的図形学習)
- ☆円周の長さとその直径との比 (同上 円周率その一)
- ☆円の面積と半径の平方との比 (同上 円周率その二)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その731 photo by kumi

- ☆天破れ忽然と滝あらわる (4/19 森戸川林道沿い4/17・18の雨で)
- ☆森戸の山古くなりし倒れる樹々 (4/19 同上)
- ☆算数のワークショップ仕込むかな (4/25午前 図形学習)
- ☆将来へ叡知求め本を読む (スタッフと)
- ☆よのさんぽまちにふたりだけ (夕食後毎夜妻と)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

五月(さつき) 皐月

詩・和歌・俳句・川柳 その732 photo by kumi

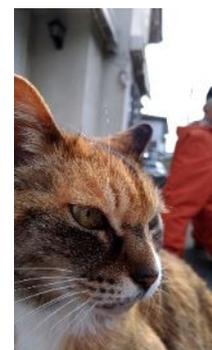
- ☆コンクリにフクと寝ころぶ温(ぬく)さかな (4/26 田越川遊歩道)
- ☆ああ国語教科書の薄さかな (文科省教科書検定)
- ☆千円札教科書漱石消え (同上)
- ☆教育の「日本語が亡びるとき」(水村美苗)
- ☆甦る漱石美苗の「続明暗」(水村美苗「続明暗」)
- ☆福田恆存山本夏彦江藤淳 (私の国語教室・文語文・夏目漱石)
- ☆日本語で読むということ書くということ (水村美苗)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その733 photo by kumi

- ☆吾輩は猫の福ちゃんである (4/26 田越川遊歩道)
- ☆その日狂ったか回り始める虹夫 (4/27 虹夫:ニジイロクワガタ )
- ☆羽広げ飛び立たんとす虹夫 (同上)
- ☆地面掘る如く何度も角立てる (同上 その後)
- ☆カエルの唄が聞こえてくる他所から (5/3・4・5・6 住宅街夜の散歩)
- ☆路地裏や蛙鳴く夜の黙(しじま) (同上)
- ☆肩並べ足揃え黙(しじま)に響く (同上 逗子市内)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その734 photo by Kumi

- ☆白薔薇の風に揺れ光コボルル (5/10 田越川遊歩道沿い御宅)
- ☆照り極マレバ薔薇オレンジの輝き (同上 北原白秋「薔薇二曲」)
- ☆イワタバコ花芽日に日に立ち上がる (5/11)
- ☆ポインセチア冬赤くなれと刈り込む (5/11)
- ☆今朝忙(せわ)しく動き羽広げ飛んだ (5/12 虹夫:ニジイロクワガタ)
- ☆鉄棒ぶら下がりに行く夜の散歩 (五月の夜の散歩)
- ☆幼虫か淡く光るホタルかな (同上十日過ぎ)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その735 photo by Kumi

- ☆雷鳴に栗の花匂ひ満つ夜 (5/6 夜の散歩)
- ☆五月晴れ白く見ゆる富士の山 (5/8 小田急線藤沢駅)
- ☆翡翠のダイビング見事口に魚 (5/17 田越川)
- ☆飛行機雲仰向けに倒されし朝 (5/17 神武寺)
- ☆カエルの鳴き声大きく雨を呼ぶ (5/17 夜の散歩)
- ☆朝二度も飛んだニジイロクワガタ (5/18 ニジイロクワガタ)
- ☆空気を超細かく裂く音がする (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

六月(みなづき)水無月

詩・和歌・俳句・川柳 その736 photo by Kumi

- ☆二組を火垂る四匹のち照らす (5/24 息子夫婦と池子川)
- ☆小判草夜風に吹かれ二人して (5/25 妻と夜の散歩)
- ☆小判草昼間探しに一人立つ (5/26 妻)
- ☆これからも瓢瓢と妹は往く (同上)
- ☆昼も夜もうなずくイザベラ黄金色 (小判草=コバンソウ=うなずくイザベラ)
- ☆けふ有生と総子結婚します (2020/5/27 Just Marriage in Hayama)
- ☆戦さ無く百年に四半世紀 (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その737 photo by Kumi

- ☆株分のイワタバコ大森に咲く (昨初夏 林さんへ)
- ☆豆子半月も早く咲くイワタバコ (五月十日頃から)
- ☆火垂飛び不如帰鳴く朧月 (5/30 田越川)
- ☆螢出て人出て集ふ暗闇に (同上)
- ☆火垂見る妻の「嬉しいな」の声 (同上)
- ☆栗の花夜の部屋に匂ひ満つかな (同上)
- ☆火垂舞ひ不如帰歌ひ瀬音聞く (5/31 田越川)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その738 photo by kumi

- ☆紫陽花紹と紗母の着物姿 (昭和29年 練成通り・上野広小路)
- ☆町田から逗子へ母から妻へ継ぐ (紫陽花の挿し木)
- ☆岩煙草と秋海棠継ぐ四片 (四片=よひら=紫陽花)
- ☆息子三人家を持ち二人なる (妻と)
- ☆けふも肩並べ笑み交わし夜歩く (同上)
- ☆時に笑ひ倒け転ける如く歩く (同上)
- ☆研究発表聞きながら歩く (毎夜妻の)
- ☆守宮消えハシリグモ守る古屋 (守宮=やもり=壁虎=へきこ/わが家のアシダカグモやハシリグモはゴキブリを捕らえる)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その739 photo by kumi

- ☆漱石の百年後の夢第一夜 (6/7 田越川沿い)
- ☆カサブランカもいいタカサゴもいい (雑草化した)
- ☆タカサゴユリもいいテッポウユリもいい (台湾と琉球)
- ☆人誘ひ夜ごと道に匂ふ百合 (同上)
- ☆俗説なれどホタルブクロに蜚 (6/7 神武寺入口)
- ☆ホタルブクロ咲きホタルも出る逗子 (逗子)
- ☆ウグイス鳴きホトギスも鳴く逗子 (逗子)
- ☆ウグイスに托卵のホトギス怪し (托卵=他の鳥の巣に卵を産む)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その740 photo by kumi

- ☆池子石切り出し痕山に成る (6/7)
- ☆ハーケンの傷痕残し鷹取山
- ☆もののふの基ひ開きし鎌倉の
- ☆開国迫られし江戸横須賀を望む
- ☆薬師堂西から光受け輝く
- ☆もと光る木立一筋ありける(薬師堂)
- ☆鳥瞰図神武寺の屋根瓦 (6/7)
- ☆神武寺の護る壁に咲く岩煙草



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

七月(ふづき)文月

詩・和歌・俳句・川柳 その741 photo by kumi

- ☆ギンヤンマ河合塾に舞い降りる (6/3) 植魚
- ☆朝急降下ギンヤンマに出逢う (同上) 植魚
- ☆一夜に咲き三夜に萎むサボテン (6/12) 植魚
- ☆薄い蠟の如く黄色の花フシギ (同上) 植魚
- ☆夜街灯の百合に緑のハナグモ (6/16) 植魚
- ☆ハナグモ腹に模様描き虫を待つ (同上) 植魚
- ☆長い棘サボテンに白い花咲く (6/17) 植魚



詩・和歌・俳句・川柳 その742 photo by kumi

- ☆昼と夜妻と二万歩超往く (6/7)
- ☆化粧せず髪染めず技磨く妹 (6月)
- ☆マスク族に囲まれし息苦し (ずっと)
- ☆暗闇の街灯に白く映えるユリ (6/12)
- ☆静寂にノウゼンカズラ落ちる音 (6/27)
- ☆目の前で落ちるかノウゼンカズラよ (6/28)
- ☆妻と踏む凌霄花の散った道 (6/28 凌霄花=ノウゼンカズラ)
- ☆奇怪な兎手柏の実を撮る妻 (6/28 兎手柏=コノデガシワ)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その743 photo by kumi

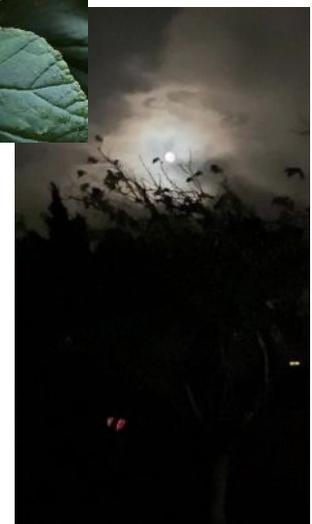
- ☆クチナシの一輪咲く垣根かな (7/6 八重)
- ☆カナダの娘と調べるコフキコガネ ((7/6)
- ☆コガネ来たり教室にワクワク満つ (7/7)
- ☆朋遠方より来るヒメコガネ (7/8 教室に)
- ☆花と葉に色艶増す水滴る (7/6 クチナシ)
- ☆「きれい！」歓声上がるニジイロクワガタ (7/7 ネットで見る)
- ☆坂上の家壁伝ふノウゼンカズラ (昔 町田二小傍の高ヶ坂)
- ☆服脱ぐや夜に浮ぶ梔子の白 (7/6 梔子=クチナシ)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その744 photo by kumi

- ☆四六時中自由自在の呼吸 (ずっと)
- ☆白髪染めの如く染まる白髪 (妻)
- ☆全滅から甦る秋海棠 (7/7)
- ☆「自然」を作った吾が妹の行為かな (同上)
- ☆雲流れ月顕われ天界照らす (7/7 七夕の夜: 逗子運動公園)
- ☆凄腕のスマホの動画芭蕉並み (同上)
- ☆「自然」を作った芭蕉に近づく夜 (同上)
- ☆月にも花にも「自然」の作為あり (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

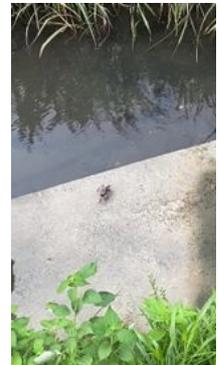
# 八月(はづき)景月

読み書き算数塾通信 その2805

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年8月3日

## 詩・和歌・俳句・川柳 その745 photo by kumi

- ☆何処からか耳触る音街掩ふ (ケラの鳴き声=おけら=蟻蛄(ろうこ))
- ☆「あれナニ？」地面より「ジイ」とミミズ鳴く (ミミズ鳴く=ケラ)
- ☆「ジイ」と土中「ジイ」と樹上より (「ジイ」:ケラ/「ジイ」:ニイニイゼミ)
- ☆次は「ジージリジリ」と暑く油蟬 (「ジージリジリ」:油蟬=アブラゼミ)
- ☆山百合の一茎咲かす参道に (神武寺)
- ☆川床のコンクリをジジと歩くカニ (田越川)
- ☆鷹乃学習(たかわざまなぶ)時期に子ら休むかな (春夏)
- ☆「生涯学習の初め」なりきに (四季)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

読み書き算数塾通信 その2809

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年8月17日

## 詩・和歌・俳句・川柳 その746 photo by kumi

- ☆雌蕊雄蕊剥き出しの鬼百合さん (7月 人家鉢植え/天蓋百合=てんがいゆり=オニユリの別称)
- ☆青々と無花果の実見つけたり (神武寺参道入口)
- ☆スズメバチと争ひし無花果の実 (母 55年前)
- ☆妻もほころぶ無花果の生と干し (干し:トルコ産)
- ☆化粧品美容院代ゼロ行進 (続く妻)
- ☆全く化粧せず信じられないと (みただね)
- ☆日に焼けシミ一つなく肌つやつや (逗子の街)
- ☆世に入れられない作法で生きる貴女 (お見事)
- ☆スカートピアスに凝った肩凝った (作った妻)
- ☆福田恆存全集をネットで買ふ妻 (買った妻)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

読み書き算数塾通信 その2813

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年8月24日

## 詩・和歌・俳句・川柳 その747 photo by kumi

- ☆坂上の一息つくノウゼンカズラ (7月)
- ☆タカサゴやアブラとヒグラシ唱和す (8月)
- ☆高砂百合路傍に敷石に咲く (8月)
- ☆朝に昼に夜に咲くタカサゴユリ (8月)
- ☆夏はつとめて包丁砥ぎ刃光る (8/2 朝・夫)
- ☆ぜいごわたえら鱈の煮つけ二匹 (8/2 夜・夫)
- ☆砥石凹み刃を出し四十年余 (父から贈られし)
- ☆髪の一毛一本鮮やかに切る父 (父のカミ技)

昼



夜



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その748 photo by kumi

- ☆コロナ鉄棒背筋伸び命伸び (毎晩帰宅後運動公園へ妻と散歩開始)
- ☆コロナ免疫とウイルスの意味論 (多田富雄/山内一也の著作)
- ☆コロナ女生徒と弾むハイタッチ (セイナ&セイア)
- ☆コロナ西瓜岩塩ガラスの大皿 (川上貴久氏の作品)
- ☆八月の虹曇り空の一角に (8/13 息子の誕生日)
- ☆急いで道横切る猫集会か (8月某日夜)
- ☆友訪ねるネコ飛び跳ね弾み鳴く (妻ピックリ)
- ☆中空の空中に伸びる茎竹似草 (夜 竹似草:タケニグサ)
- ☆夏気になる草知る今日ささやき草 (ささやき草=タケニグサ)
- ☆たった一葉の残暑見舞い涼し (小3コウタロウくんよりフィールドアスレチック体験記届き感激!)
- ☆スイカ甘くなる八月の終わりに (暑かったね!夏)

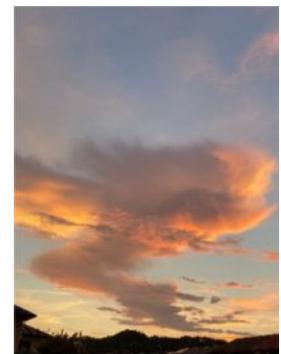


植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

九月 (ながつき) 長月

詩・和歌・俳句・川柳 その749 photo by kumi

- ☆茜雲祝祭あれ誕生日 (8/13 田越川)
- ☆蝙蝠や家路急ぐ夏終りぬ (8/23 田越川)
- ☆校庭・人・虫・コウモリ・映画観る (小学生時代)
- ☆どこから来たか夏の夜の校庭に (夏の映画大会)
- ☆薬師か妻の額に張付く蜘蛛 (8/30 神武寺)
- ☆晦日前蜘蛛もお参り薬師堂 (同上)
- ☆救命士空中を駆け上るクモ (同上)
- ☆たれ救ふ天から降る蜘蛛の糸 (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その750 photo by kumi

- ☆花の中に花咲く仙人掌フシギ (8/30 仙人掌=サボテン)
- ☆7年目百円の仙人掌フシギ (同上)
- ☆フシギ一日一夜にして咲き終える (同上)
- ☆咲く前のフシギな蕾の仙人掌 (9/5 同上)
- ☆二輪咲き同じ個所に一輪咲く (9/7 同上)
- ☆西瓜葡萄無花果梨桃甘(うまし) (令和二年夏)
- ☆大玉の初桃甘く切なく (同上)
- ☆父の剥いて食べた梨瑞々しく (思い出す山行) 7年目に初めて咲く
- ☆山渉る風いま老いて渉る風 (それから六十五年余過ぐ)



2度目のツボミ来る

同じ個所に一輪咲く

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その751 photo by Kumi

- ☆この世の仕事終え夜の油蟬 (今夏夜 逗子田越川)
- ☆彼岸花ラーメン屋の横に咲く (数年前 町田中町)
- ☆彼岸花アブラゼミ鳴く墓参り (十三年前 赤羽善徳寺)
- ☆最長不倒セミ鳴く十月十日 (十五年前 鎌倉明王院)
- ☆一部屋にセミ十数匹狂い鳴き (二十五年前 逗子桜山)
- ☆友と語りひ歩く芹ヶ谷の川 (五十年前 町田芹ヶ谷に水田あり)
- ☆水流れ彫刻と曼殊沙華 (高橋清作品と芹ヶ谷公園)
- ☆夜のライト父と娘(こ)不思議アミとカゴ (今夏 逗子運動公園)
- ☆人二人風に揺れるや夜の鉄棒 (今夏 同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その751 photo by Kumi

- ☆虹男腑節欠け転ぶ記念撮影 (2018年10月生れ 最近右後ろ腑節欠ける)
- ☆闇を真直ぐ飛んで来る甲虫 (30年前 甲虫=カブトムシ)
- ☆ドンとぶつかり落ちるカブト虫 (同上 逗子桜山)
- ☆サイカチの実大きく垂れ秋に揺れ (去年の秋)
- ☆サイカチやサイカチ虫名残の風 (サイカチ虫=カブト虫)
- ☆森戸川葉裏を見せる風知草 (宮本百合子「風知草」)
- ☆番傘の破れ傘時代過ぎ去る (植物名:破れ傘=やぶれがさ=唐傘)
- ☆湯につかり白秋の唐傘さして (傘名:唐傘=番傘=蛇の目傘)
- ☆来春孫六人目大皿を (川上貴久氏へ頼む)

イシカワニジオです よろしく



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

(ニジイロクワガタ 2才)

十月 (かんなづき) 神意月

詩・和歌・俳句・川柳 その753 photo by Kumi

- ☆ぎゅっと握った手に黒い実二つ (何の実?)
- ☆おさなごのてのひらにおしろい花 (おしろい花!)
- ☆掌に白粉花二粒在り (白粉花=オシロイバナ)
- ☆朝ぼらけ夜の香残せし夕化粧 (夕化粧=オシロイバナ)
- ☆白紅黄絞りメンデルの法則 (習ったけど…)
- ☆英名は four o'clock 午後4時か (朝方か)

オシロイバナ



わが家の垣根に咲く白粉花



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その754 photo by kumi

- ☆カンナ咲く線路際に消えゆくかな (9/20)
- ☆小花美しくも茎藪枯らす (9/20 ヤブガラシ)
- ☆公園に咲くアンデスの乙女らは (9/20)
- ☆憎き奴クチナシの葉食べ尽くす (9/27 青虫)
- ☆目撃夫婦か親子か守宮二匹 (9/27 守宮=ヤモリ)
- ☆ヤモリくん逢えてよかった君たちに (何年振りか)
- ☆残念オンブバッタには逢えなかった (今夏)
- ☆三間の垣根に生きる物たち (動植物)

カンナ



ヤブガラシ



アンデスの乙女



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その755 photo by kumi

- ☆葡萄の絵に買い手二人現れる (芸術の秋 展覧会)
- ☆シチリアの山のホテルで震えつつ (去年の秋 10/8逗子冷え込む)
- ☆空に雲城描き樹々に彩色(いろいろ) (制作中)
- ☆色載せて絵乾かす時空観る妹 (同上)
- ☆神武寺の俯瞰絵日本の美描く (構想)
- ☆100号の絵画に挑む去年今年 (同上)
- ☆クミの絵クミの画廊開設準備 (同上)
- ☆指広げギター演奏の日迫る (11/14発表会)



葡萄(油絵 Kumi)



シチリアの城



逗子の神武寺

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その756 photo by kumi

- ☆学童疎開苦手な野菜かぼちゃ (亡き従兄の友人・欣三さんを偲ぶ)
- ☆何が南京唐茄子パンプキン (南京=唐茄子=パンプキン=カボチャ=16世紀カンボジアから伝来)
- ☆子規病床にて描く秋海棠 (我家の鉢植に咲く)
- ☆割箸伝ひ外へ天へ飛び立たん (飼育中のニジイロクワガタ)
- ☆秋桜歌った百恵ちゃん1977年 (10/1リリース 秋桜=コスモス)
- ☆定木とコンパス図形の科学 (小平邦彦「幾何への誘い」)
- ☆キャメルブラックグレー三つも買った (10/18 妻)
- ☆ベレー帽日に何度も被り姿見 (同上)



カボチャ(油絵 '19.6.)Kumi 作



逗子のコスモス(10/18)

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

# 十一月 (しもづき) 霜月

読み書き算数塾通信 その2865

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年11月2日

## 詩・和歌・俳句・川柳 その757 photo by Kumi

- ☆チンパンカン職員の英語もどき (小田急線駅構内車内アナウンス)
- ☆英語のリスニングになるアナウンス (JR)
- ☆三度生れ変わる駅名逗子葉山 (京浜急行線)
- ☆近くて遠い国の女高生と (昔日 国鉄上野駅)
- ☆それを聞きに啄木は世はマスクのみ (今日)
- ☆階段を駆け落ちてきた男止め (昔 地下鉄虎ノ門駅)
- ☆懐かしきシチリアのチェファルー駅 (映画:ニューシネマパラダイス)
- ☆ラブシーンを独り訪ねホームに佇む (去年 妻の旅)



チェファルー駅



逗子のツワブキ

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

読み書き算数塾通信 その2869

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年11月9日

## 詩・和歌・俳句・川柳 その758 photo by Kumi

- ☆メール来る思いがけず君は大人 (マイちゃん)
- ☆中学生18になり飛び立った (同上)
- ☆教え来る12の娘がJKになり (カノンちゃん)
- ☆バスケのキャプテンダンスを踊る (同上)
- ☆独身男3年目ニジイロクワガタ (居候)
- ☆マルバアメリカアサガオ独り咲くや (遊歩道)
- ☆いっぱい蔓に種着けマルバアメリカアサガオ (同上)
- ☆見つけたり世界が変わる幾何の極意 (補助線) マルバアメリカアサガオ



横須賀線逗子駅

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

読み書き算数塾通信 その2873

読み書き算数塾 塾長 石川剛 令和2年11月16日

## 詩・和歌・俳句・川柳 その759 photo by Kumi

- ☆人気なし江ノ島詣で二十四人 (10/24 塾生親子と)
- ☆ヒトの飯ロックオン掠め盗るトビ (同日 江ノ島)
- ☆七里の海エメラルドグリーン一色 (同日 七里の海)
- ☆波飛沫あげ素足で駆ける子ら (同日 七里ヶ浜)
- ☆斜面転がる子ら枯れ草模様 (同日 稲村ヶ崎)
- ☆空に吐く去年吸はれしけふこの日に (同日 稲村ヶ崎)
- ☆にゅつと松に造花と思ひしやダリア (11/8 田越川沿い庭先)
- ☆アステカの水の杖皇帝ダリア (皇帝ダリア=キダチダリア)



皇帝ダリア



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その760 photo by Kumi

- ☆本棚の設計に寄るキャプテン (11/3 宮井氏と打合せ)
- ☆2×4柱4本枠組む (11/7 キャプテン宮井)
- ☆鋸で本乗る渡し板切っていく (同上 古瀬氏)
- ☆重曹で床壁汚れを拭く (同上 古瀬夫人)
- ☆支えのエル字型金具棚に付け (同上 宮井夫人)
- ☆電動ドライバー3台でネジ込む (同上 大人3人)
- ☆本出し入れ手伝ふ大誠万里 (同上 年長年中)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その761 photo by Kumi

- ☆クリーミナベレー帽にダイヤのピアス (11/14 kumiギター発表会)
- ☆贈られしオレンジ花の如く燃ゆ (同 息子の連合いから)
- ☆師から初めて褒められし演奏 (同 鎌倉芸術館ホール於)
- ☆八年の歳月夕べの調べに (同 五十の手習い)
- ☆ベレー帽買って笑顔で帰る道 (11/8 田越川遊歩道)
- ☆ガラス越しミャーオと猫語で交わす妻 (同日)
- ☆夕暮れに一本の木スズメのお宿 (同日 発見)
- ☆川沿いの軒先古人形を買ふ (11/15 好々爺の家)

to kumi from fusako 11/14



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

十二月 (しわす) 師走

詩・和歌・俳句・川柳 その762 photo by Kumi

- ☆葉の裏に咲くルスカスと云ふ花ありき (右写真参照)
- ☆それ虫の卵と思いきや花とは (同上 ルスカス)
- ☆緑濃き長きにわたり葉持ちする (同上)
- ☆迎えるは年末年始ルスカスと (同上)
- ☆雑草に名を見つけし学習の年 (2020年)
- ☆美しい名的美苗に国語知る (水村美苗)
- ☆鮮烈なり散歩する人ジロー知る (谷口ジロー)
- ☆踊に音に色に久美の精を知る (石川久美)

ルスカスの花



ルスカスの花

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その763 photo by Kumi

- ☆カワセミやダイビング小魚ゲット (冬の田越川)
- ☆年の瀬にフク無事帰る猫の旅 (田越川沿い人家)
- ☆天地の「皇帝ダリア」「小判草」 (今年)
- ☆妙な名「児の手柏」に「御柳梅」 (同上)
- ☆逗子開成いてふ散る竹刀の音 (逗子開成中高)
- ☆空蒼くいてふちるなり冬の雲 (第一運動公園)
- ☆漢数英検3級に合格 (3年次ミクちゃん)
- ☆凜冽たり生彩あり明治人 (関川夏央・谷口ジロー)



ギョリュウバイ(御柳梅)

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

詩・和歌・俳句・川柳 その764 photo by Kumi

- ☆寒風にひと駅歩きぶら下がる (第一運動公園の鉄棒に)
- ☆鉄棒に光コボルル夜の公園 (同上)
- ☆ぶら下がり問ふ子ら今日伸びたかと (同上)
- ☆よく教えたか否やと応えるワレ (同上)
- ☆「わかった」と叫んだナオヤくん忘れない (教室)
- ☆子らの喜び点と点が結ぶ時 (同上)
- ☆多くの人多くの本多くの子ら (同上)
- ☆今年「じりつ」といふ芯の如きもの (同上)



植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚